



41. 築 300 年の古民家を活用した宿泊施設・レストランの開業支援

(静岡県伊豆市)

タイトル	築 300 年の古民家を活用した「LOQUAT (ロクワット) 西伊豆」の開業支援
銀行名	静岡銀行
取組みに至った経緯等	<ul style="list-style-type: none"> ・対象である古民家は、江戸時代から当地（土肥）の盟主として代々続いた大地主・鈴木家の邸宅。天城の木炭を海路で江戸へ搬送する仕事を通じ、土肥のために多大な貢献をしていたと語り継がれている。 ・地域に貢献し人々から愛されてきた鈴木家とその邸宅を、地域のために活用できないかと所有者より当行へ相談があり、その活用方法の検討を開始。 ・当行が事業者を探索する中で、旅館や古民家を再生し宿泊事業を展開する㈱Catalyst が関心を示し、宿泊・飲食・エステサービスを提供する複合施設「LOQUAT (ロクワット) 西伊豆」の開設を企画。所有者の意向とも合致し、プロジェクトがスタート。
具体的な取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・同施設は、母屋、一ノ蔵、二ノ蔵、三ノ蔵、庭の 5 か所を最大限活用し、飲食サービス、エステサービス、客室サービス、バーサービスを提供。 ・当地は、温泉旅館街として人気を得てきた一方、飲食店のバリエーションが少ないこと、観光拠点となるカフェ等が無いこと、西伊豆の食資源を活かした観光コンテンツが無いこと等から、観光客の回遊消費の少なさが長年の課題であり、同施設ではこれまでの土肥に無かった機能の提供をめざす。 ・当行としては、古民家の活用に適した事業者の探索や不動産取引の支援、古民家の取得・改装資金について日本政策金融公庫との協調融資を実施するなど、当初段階から積極的に関与。 ・2021 年 4 月 1 日にグランドオープン。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍であるが、大変盛況な立ち上がりとなり、観光客だけでなく地元客が賑わう地域の拠点になりつつある状況。 ・今後は、同施設により生まれた新しい人の流れを、土肥全体の活性化・魅力向上につなげていくことが課題。 ・そのために、土肥の活性化に関わりのあるステークホルダーが連携することで、各種取組みを「機動的」に進めていく。
関連公表資料等	<ul style="list-style-type: none"> ・「LOQUAT 西伊豆」https://loquat-nishiizu.jp/